



Photo: @tepe777

セキュリティ・ミニキャンプ[®] in 新潟 2015.05.16 (土) - 17 (日) 長岡技術科学大学・アクアール長岡

2004 年度より毎年夏(8 月)に開催している「セキュリティ・キャンプ(全国大会)※1」は、若年層のセキュリティ意識の向上と優秀なセキュリティ人材の早期発掘と育成という当初の目的に沿って、これまで数多くの将来有望な人材を輩出してきており、セキュリティ業界に留まらず各方面から、高度な IT 人材育成の有益なイベントとして認知されつつあります。

しかし、キャンプに参加できる人数は限られており、開催地も関東・関西地域に限定されていたことから、全国の人材に高度な知識や技術を習得する機会が十分に与えられているわけではありませんでした。

そこで、「セキュリティ・キャンプ(全国大会)」の開催に加え、若年層を対象とした情報セキュリティ人材育成に関心の高い地域の拠点においてセキュリティ・ミニキャンプを 2013 年より開催しています。今年初のセキュリティ・ミニキャンプは、新潟県長岡市で開催することとなりました。

今回は1日目に一般講座を設け、情報セキュリティ関連の動向についてお話しします。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

※1「セキュリティ・キャンプ(全国大会)」とは、経済産業省共催、文部科学省後援のもと、セキュリティ・キャンプ実施協議会と独立行政法人情報処理推進機構が実施する、22 歳以下の学生・生徒を対象としたコンピュータセキュリティを学ぶ合宿形式の講習会です。

■開催概要

	一般講座(1 日間)	合宿講座(2 日間)
名 称	セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟 2015	
日 程	2015 年 5 月 16 日(土)	2015 年 5 月 16 日(土)~5 月 17 日(日)
会 場	・長岡技術科学大学 マルチメディアシステムセンター(新潟県長岡市上富岡町 1603-1)	・長岡技術科学大学 101 講義室 ・アクアール長岡(新潟県長岡市新陽 2 丁目 5-1)
定 員	60 名	20 名 選考あり
参 加 資 格	どなたでも参加できます (社会人、学生、教職員、保護者等)	日本国内に居住する、2016 年 3 月 31 日時点において 25 歳以下の大学院生・学生・生徒
主 催	セキュリティ・キャンプ実施協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)	
共 催	サイバー空間の脅威に対する新潟県産学官民合同対策プロジェクト推進協議会、国立大学法人長岡技術科学大学、特定非営利活動法人新潟情報セキュリティ協会	
後 援	経済産業省関東経済産業局、新潟県、新潟県警察本部、新潟県教育委員会、長岡市、新潟日报社	

セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟 問合せ窓口 (NPO 新潟情報セキュリティ協会)
〒951-8067 新潟市中央区本町通 7-1153 新潟本町通ビル 9F 株式会社アットイズ内
TEL 025-227-1623 FAX 025-227-1412 Email security-camp@anisec.jp

■プログラム

一般講座 5月16日 土曜日 長岡技術科学大学 マルチメディアシステムセンター

13:00~13:10	オープニング
13:10~14:00 (50分)	基調講演「セキュリティ人材の育成とセキュリティキャンプの意義(仮)」園田講師 セキュリティキャンプも11年を経てコンセプトや内容が大きく変容してきました。その背景にあるのは、今、そして未来に必要とされるセキュリティの人材像の考察があります。経済産業省、IPA 的に提示される人材像にとどまらず、今後どこでどういう人材が必要とされるのか、キャンプは今後どうなっていくのか、というところについてお話しします。
14:00~14:10	休憩
14:10~15:00 (50分)	一般講演 I 「Ack~働きたくない僕がエンジニアを目指した理由(仮)」石森大貴氏(ゲヒルン株式会社代表取締役)
15:00~15:10	休憩
15:10~16:00 (50分)	一般講演 II 「サイバーセキュリティのお仕事 ~警察のエンジニア~(仮)」唐牛豊氏(新潟県警サイバー犯罪対策課) サイバーセキュリティの仕事は、情報システムへのサイバー攻撃に備え、システムの防護や脆弱性の調査などを行うだけではありません。警察においては、サイバーセキュリティの技能を有するエンジニアが、事件捜査や防犯活動に一翼を担っていることについてお話しします。
16:00~16:10	休憩
16:10~16:40 (30分)	キャンプ卒業生等によるライトニングトーク

合宿講座 5月16日 土曜日 アクアレー長岡

16:40~19:00	会場移動・夕食
19:00~21:00 (120分)	ナイトセッション ・「脆弱性診断士”に!!! おれはなるっ!!!!」上野講師 ・他調整中

合宿講座 5月17日 日曜日 長岡技術科学大学 101 講義室

7:30~9:00	朝食・会場移動
9:00~12:00 (180分)	ハンズオン講習 I 「Web セキュリティ ハンズオン」西村講師、はせがわ講師 HTML5 や JavaScript を利用したアプリケーション開発技術、HTTP による機器間の通信技術は Web という枠を超え様々な分野で応用されつつあります。本セッションでは Web に関連したセキュリティ上の問題点がなぜ発生するのか、どうやって発見するのか、どのように修正すればいいのかについての理解を深めることを目的としています。
12:00~13:00	昼食
13:00~16:00 (180分)	ハンズオン講習 II 「Web セキュリティ ハンズオン」西村講師、はせがわ講師 午前の続き
16:00~16:30	クロージング

内容は変更される場合があります

■講師プロフィール



園田 道夫(そのだ みちお)

セキュリティ・キャンプ講師。サイバー大学教授、独立行政法人情報処理推進機構非常勤研究員、SECCON 実行委員、白浜サイバー犯罪シンポジウム情報危機管理コンテンツ審査委員等。情報セキュリティ関連の教育、啓発に従事。研究テーマは自動解析。著書に「Winny はなぜ破られたのか」共著に「アクセス探偵 IHARA」監訳・翻訳に「ハニーネット・プロジェクト」「ファジング」等多数。



西村 宗晃(にしむら むねあき)

セキュリティ・キャンプ講師。ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ株式会社勤務。セキュリティコンサルタントとして、ソニーグループ内の開発組織に対するセキュリティ開発プロセス(SDL)の適用や、Android OS 搭載製品のセキュリティ保守に従事。にしむねあ(nishimunea)というハンドルネームで、HTML5 や Firefox OS の勉強会を関東で開催。Web プラットフォームのアーキテクチャや Web セキュリティに関する情報を開発者の目線で発信。



上野 宣(うえの せん)

セキュリティ・キャンプ実施協議会企画・実行委員(講師 WG 主査)。株式会社トライコーダ 代表取締役。サイバーセキュリティ教育・トレーニング、脆弱性診断などを提供。独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)セキュリティセンター研究員、情報セキュリティ専門誌 ScanNetSecurity 編集長、OWASP Japan Chapter Leader など務める。主な著書に『HTTP の教科書』、『めんどくさい Web セキュリティ』など他多数。



はせがわ ようすけ

2008 年からセキュリティ・キャンプ講師を担当。ネットエージェント株式会社エバンジェリスト、株式会社セキュアスカイ・テクノロジー技術顧問。Internet Explorer、Mozilla Firefox をはじめ Web アプリケーションに関する多数の脆弱性を発見。Black Hat Japan 2008、韓国 POC 2008、2010、OWASP AppSec APAC 2014 他講演多数。

セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟 募集要項

	一般講座	合宿講座
参加条件	<ul style="list-style-type: none"> 誰でもご参加いただけます 	<ul style="list-style-type: none"> 日本国内に居住する、2016年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒。(当日、学生証または年齢がわかるものをご提示いただけます) 5月16日(土)、17日(日)に行われる全てのセッションに参加が可能、かつ宿泊(宿泊場所:アクアレー長岡)が可能であること。 団体行動のルールを守り、他の参加者と協調して参加できること。 コンピュータサイエンスに関する基礎知識を持っていること。 演習で使用する下記条件のPCを持参できること。 <ul style="list-style-type: none"> HDDに20GB程度の空き容量があること Wi-Fiに接続可能なこと 参加決定後にこちらから指示したソフトウェアをインストール可能なこと 別途定める「セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟」実施規定を遵守できること。 申込時点で20歳未満の方は、参加について保護者の同意を得られること(参加決定時に保護者の同意書を提出していただけます)。 過去のセキュリティ・キャンプ(2004～2007)、セキュリティ&プログラミングキャンプ(2008～2011)、セキュリティ・キャンプ中央大会2012～2013、全国大会2014のどれにも参加していないこと(参加経験のある方は、申込をご遠慮ください)。
申込方法	<p>以下の項目をE-mailまたはFAXにて送信してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 氏名(ふりがな) 性別 会社名または学校名 部署名または学科・学年 E-mailアドレス(確実に連絡がつくアドレス) 	<p>合宿講座申込用紙に、以下の項目を入力の上、窓口まで、E-mailまたはFAXでお申込ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 氏名、性別、学校名、学部・学科・学年 E-mailアドレス(確実に連絡がつくアドレス) 生年月日および年齢、住所、 電話番号(昼間に連絡できる電話番号) 質問事項の回答 <p>※申込用紙の記入事項、質問事項に不備があった場合には、受領されない場合がありますので注意してください。</p> <p>※メールで申込の際には、必ずタイトルを以下のとおりとし、申込用紙送信先のアドレス宛に送信してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> タイトル:「セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟参加申込」 <p>※申込された方には、窓口より「セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟申込受領」というタイトルの確認メールを送信します。</p>
申込窓口	<p>セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟 申込窓口</p> <p>Email:niigata@security-camp.org(申込後の連絡は、お問合せ窓口 security-camp@anisec.jp にお願います)</p> <p>FAX :025-227-1412</p>	
申込締切	<p>5月8日(金)17:00 必着</p> <p>※先着順のため満席になり次第受付終了します</p>	<p>4月28日(火)17:00 必着(17:00までに到着したものを有効とします)</p>
参加者決定のお知らせ	<p>受付完了通知にて参加決定とします。</p>	<p>厳正な審査の上、応募された方全員に5月1日(金)までにメールまたは電話にて連絡します。</p>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 申込者多数の場合には、参加できないことがあります。合宿講座参加者は、申込書の質問事項回答内容を審査の上、新潟県の方を優先に選考します。 一般講座、合宿講座ともに、参加者は会場の往復の交通機関を必要に応じてご自身で手配してください。 新潟県内在住の合宿講座参加者には、会場往復の交通費を6,000円を上限として実行委員会に負担いたします。交通費については参加者の立替払いとし、領収書提出により精算します。 合宿講座参加者は、「セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟」実施規定を遵守する旨の誓約書を提出していただけます。 宿泊は男女別の相部屋となります。 ミニキャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校・顔写真を含んだ受講時の様子を含めて各メディアに掲載されることがありますので、ミニキャンプに申込される方はその旨事前にご了解ください。 ミニキャンプ開催後には、主催者ホームページにて「セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟」の開催報告をする予定ですが、その際参加者が写っている画像を掲載する可能性があります。キャンプに申込される方はその旨事前にご了解ください。 ミニキャンプの講義の様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として撮影、録音し、その内容を公開する場合があります。 本事業の成果をはかることを目的として、ミニキャンプ参加後、参加者については参加者アンケートの提出を含めて、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査(参加者は回答必須)させていただきます。参加を希望される方はその旨事前にご了解ください。 セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。 	

セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟 問合せ窓口 (NPO 新潟情報セキュリティ協会)
〒951-8067 新潟市中央区本町通 7-1153 新潟本町通ビル 9F 株式会社アットイーズ内
TEL 025-227-1623 FAX 025-227-1412 Email security-camp@anisec.jp

セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟 合宿講座申込用紙

ふりがな		性 別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏 名		生年月日・ 年齢	年 月 日 歳
住 所	〒 —		
学校名・ 学部学科 名		学 年	年
電話番号		Email アドレス	

質 問 事 項

1	あなたが作った一番すごいプログラムについて説明して、その自慢をしてください
2	情報セキュリティの分野であなたが最も興味のあることを、興味を抱いたきっかけと理由と共に述べてください
3	脆弱性とは何ですか？また、なぜ Web サイトに脆弱性があったら問題があるのですか？自分の考えをまとめてください
4	クロスサイトスクリプティング(XSS)についてあなたの言葉で述べてください。可能であれば、XSS の届出件数が減らない理由とその解決策について、あなたの意見も聞かせてください
5	今回のセキュリティ・ミニキャンプに何を期待していますか？そして、ミニキャンプ後に何をやってみたいですか？

※本書に記載の「個人情報の取り扱いについて」に同意された場合のみお申込みください。

※回答が書ききれない場合は他の用紙に記入下さい。書式は問いません。Email での申し込みの場合は、メール本文に必要事項をご記入いただいても構いません。

■個人情報の取り扱いについて

セキュリティ・キャンプ実施協議会(以下、当会)は、セキュリティ・ミニキャンプ in 新潟のお申込みにおいて、個人情報保護の重要性を認識し、ご提供いただく個人情報を慎重に取り扱い、プライバシーの保護に努めております。当会では申込者の個人情報を以下の目的に利用し、他の目的では利用しません。また当会、IPA、NPO 新潟情報セキュリティ協会以外の第三者には一切開示しません。

(1) 申込者からのイベントの申込み手続きを受け付けるため (2) 当会に関わるイベント情報などを提供するため

当会に対して個人情報を与えるか否かは、申込者をご判断ください。個人情報をご提供いただけない場合には、イベントへの参加申込をお受けすることが、できなくなりますのでご了承ください。

本告知に関する個人情報管理責任者 セキュリティ・キャンプ実施協議会 会長 三輪 信雄 E-Mail: security-camp@lac.co.jp